

第2回 西白杵広域行政事務組合病院事業運営評価委員会評価・提言内容

令和7年2月26日

西白杵広域行政事務組合病院事業運営評価委員会

委員の皆様から出されました評価・提言の概要は、以下のとおりです。

【評 価】

連携の部門においては、オンライン診療や救急体制の強化に取り組んでいた。また、人材確保・育成の部門においては、実習受入や看護師 PR 動画作成など、様々な取り組みを行っていた。

引き続き、地域の方々が安心して暮らしていけるような地域医療の体制づくりにご尽力いただきたい。

また、急性期医療はMRIのような高額な医療機器の更新など、多くの費用を必要とするが、医療の充実と経営の健全化を両立できるようご尽力いただきたい。

【提 言】

議題（1）西白杵医療センターの取組状況について

- 勤退管理システムの導入に取り組んでいるが労務管理だけでなく人事評価等のシステムを導入していくことで、事務的な作業が効率化されていく。積極的に取り組んでいく事項であると考えます。
- 検査試薬の共同購入などの経費削減は引き続き取り組んでいくべき。電力の共同購入や委託業務の内製化など削減できるところがないか細かくチェックすると良い。
- 病床数の削減も検討の1つとしてあって良い。